

とかち子育て支援センターが三条高に感謝状 イベント運営協力で

2024/10/03 18:51



感謝状を贈った子ども理事の（前列左から）高松さん、菅原優那さんと合浦校長

とかち子育て支援センター（長岡行子代表理事）は2日、主催するイベントに運営ボランティアとして生徒が参加するなど、同団体の活動に協力を続ける帯広三条高校（合浦英則校長）に感謝状を贈った。

同団体と帯広三条高の生徒有志は「こども商店街 in 麦音の庭」（8月）、「赤ちゃんオリンピック」（6月）、「おびひろ動物園フェス」（2022年10月）といった多彩なイベントで協力。生徒は企画の立案・運営や補助など、子どもたちの体験活動をサポートする大きな役割を担ってきた。

同団体はこれまで、57の企業や店舗などに感謝状を贈っているが、学校は初。2日に長岡代表と菅原美咲さん、「子ども理事」の高松亜加音さん（帯広啓西小6年）、菅原優那さん（同3年）の4人が同校を訪れ、合浦校長に感謝状を手渡した。

高松さんは「（高校生は）優しく話し掛けてくれてうれしかった」と語り、菅原さんも「頼みごとを手伝ってくれた」と感謝の気持ちを述べた。合浦校長は「生徒もイベントを楽しみにしていた。喜んでもらえたことがやりがいになる」と話していた。（大谷健人）